

今次決算発表のポイント

平16年4月30日
平和不動産株式会社

[平16/3期決算のポイント]

(1) 賃貸収益は過去最高

賃貸収益は139億31百万円(前期比7億75百万円、5.9%増)で過去最高。

(主な動き)道銀ビル(平14年9月取得)の通期稼働、
イオン昭島ショッピングセンターの稼働(7月)

(2) 名古屋平和ビルの竣工・満室稼働と空室率の低下

名古屋平和ビル:3月3日竣工、名古屋市中区栄、地上8階・地下1階、
賃貸面積1,766坪、1階~2階商業店舗、3階~8階オフィス。

16年3月末の当社の全賃貸用ビルの空室率は1.8%に低下(15年3月末2.9%)。

(3) マンション販売は計画どおり進捗

売上合計:209戸、91億99百万円。

(主な内訳)レジアスフォート新浦安(82戸)、スカイスクエア川口(73戸)、
ザ・ヨコハマタワーズ(36戸)、グリーンサラウンドシティ(綱島)(17戸)。

(4) オフィスコンバージョン事業への取組み(新規事業)

「アンテナ御茶ノ水」:3月15日竣工・千代田区猿楽町、地上5階、地下1階。
地下1階:倉庫、1階:オフィス、2階~5階:賃貸住宅、総戸数20戸(25㎡~33㎡)。

[平17/3期事業見通しのポイント]

(1) 大阪証券取引所ビルの12月竣工・満室稼働へ

大阪証券取引所ビル:12月1日竣工予定、大阪市中央区北浜、地上24階、地下2階、
賃貸面積8,556坪、地下1階~3階:商業・大学院等、4階~5階:大阪証券取引所、
7階~23階オフィス、総事業費200億円。

(2) 賃貸収益は最高を更新へ

賃貸収益は144億82百万円、過去最高を更新。

(主な動き)イオン昭島ショッピングセンターおよび名古屋平和ビルの通期稼働。
大阪証券取引所ビルの12月稼働。

(3) REITの上場へ

不動産ファンドの状況(平16/4月末):組入れ物件19棟、資産総額300億円超、
中規模の優良物件中心(オフィスと住宅の割合は各50%目途)、本年度後半に上場予定。

(4) マンション販売は平18/3期にずれ込み

平17/3期 売上合計141戸 62億2百万円

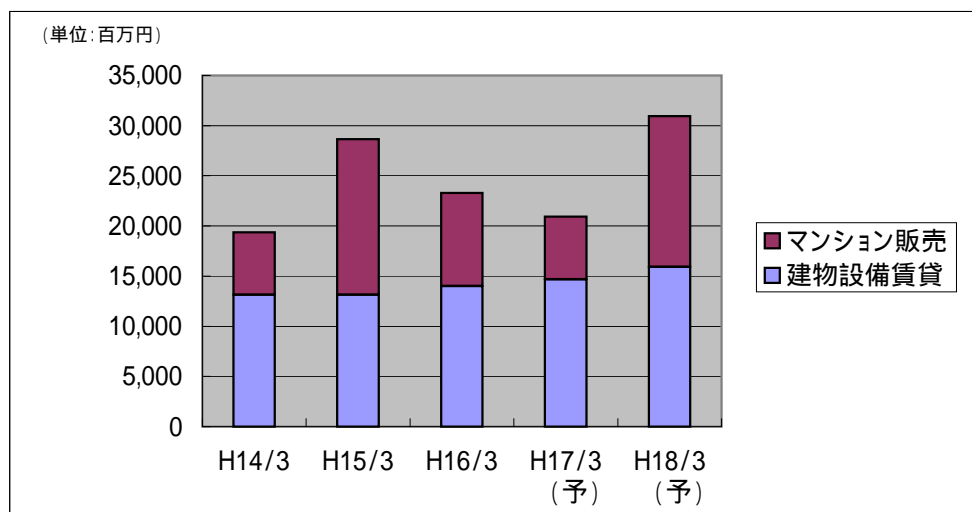
(主な内訳)ラヴィラ府中多摩川(113戸)、グリーンサラウンドシティ(綱島)(28戸)。

平18/3期 売上合計353戸 150億34百万円

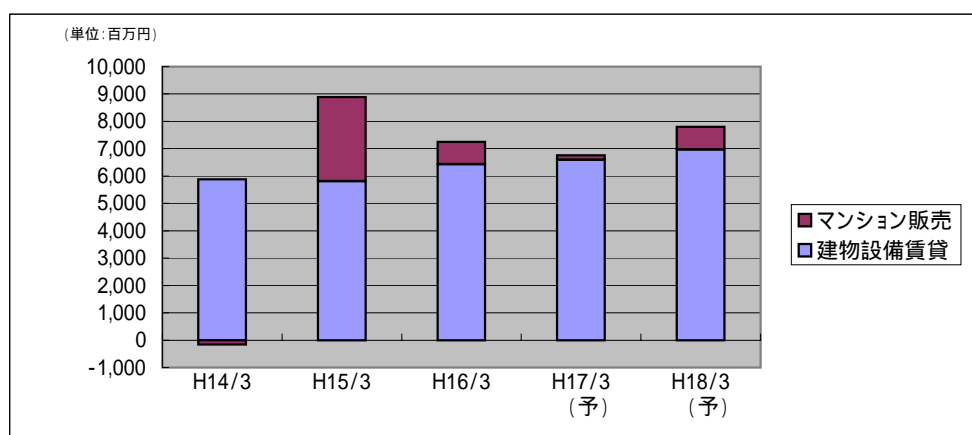
(主な内訳)東京フロントコート(豊洲)(196戸)、グランエスタ(新砂)(134戸)。
以上

上場会社名 平和不動産株式会社

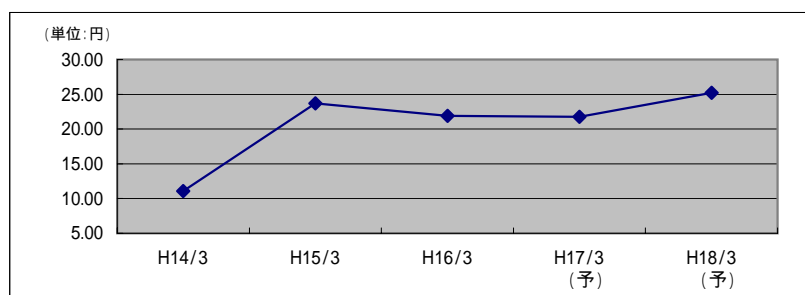
1. 部門別売上高の推移



2. 部門別営業利益の推移



3. 1株当たり純利益の推移



4. 1株当たり株主資本の推移

